

めぐみ厚生センター センターだより

第 399 号
発行 2024年1月15日

佐賀市緑小路1-3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園 0952(34)7722
どりいむ 0952(34)7727
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園 0952(63)0107
ウイズ富士 0952(51)0063
ピースハイム 0952(64)2012
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 栗林 恵一
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

皆さん明けましておめでとうございませう。昨年は神様の豊かな恵みと皆様方からの温かいご支援の中で過ごし、二〇二四年の新たな年を無事に迎えることができました。昨年、長く続いていた新型コロナウイルスによる感染症が二類から五類に移行され、様々な制限が緩和されました。しかし決して0(ゼロ)になることはなく、まだまだくすぶり続けている状況です。また、インフルエンザ等も流行っており、目に見えない恐怖にさらされながら生活して行かねばなりません。

一方で、ロシア・ウクライナの戦争やハマス・イスラエルの戦争、或いはスーダンの軍事衝突による紛争など、目の前で人の命が人間の手によって奪われるという悲惨な状況の中にあるのも事実です。日本もいつ巻き込まれるかわからない現状を危惧します。

そのような中、昨年末メジャー



「思いやりの気持ちをもって」

社会福祉法人めぐみ厚生センター
理事長 栗林 恵一

リーグベースボール(MLB)の大谷翔平選手のドジャース移籍というビックニュースが飛び込んできました。しかも十年契約で一、〇一五億円というMLB史上最高額だそうです。私は大谷選手を大変うらやましく思います。それは大金を手にしたからではありません。一、〇一五億円という額は私には想像が付きませんし、使い方もわかりません。私が大谷選手をうらやましいと思うのは、好きな野球というお仕事で楽しみながら収入を得ているということです。またそれを続けるために、身体のケア、メンタルのケア、周囲への気配りなど自分でできる限りの努力をされていると思います。本当にすごいなあと思います。

では私たち(私)だけかもしれないが、(私)はどうでしょうか。自分のやりたい仕事を楽しんでやっているのでしょうか。答えは難しいと思います。私たちの社会福祉の仕事は大変やり甲斐のある仕事だ

と思います。利用者の方々の何の偽りもない笑顔を見てみると心が和みます。しかしそれを得るためには相手のことをよく理解し受け入れなければなりません。それが出来なければ、自分も相手に受け入れてもらえません。相手のことを思いやり、受け入れる努力が必要だと思います。これを怠ると衝突してしまいます。

「相手を思いやり受け入れる努力をする」、これがめぐみ厚生センターの基本理念であります。「キリストの愛の精神で仕える」ことにつながります。そしてこのことが上手にいったときに、大谷選手のように楽しく仕事ができるのではないのでしょうか。

しかしながら私たち人間は感情の塊りですので、つい自分の思いが、自分の感情が優先してしまい、衝突することもあると思います。そのような時、今一度立ち止まり、「キリストの愛の精神」を思い起こし、相手を受け入れる最大限の努力をしていきたいと思えます。

どうか今年もまた利用者の方々の笑顔をたくさん見れるように努力し、社会福祉の仕事を楽しんでやっていきたいと思えます。

今年もご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

めぐみ園

日帰り旅行

めぐみ園では引き続き、日帰り旅行が続いています。十一月には男性グループが三瀬方面へ行き、温泉とお蕎麦、そして買い物を楽しみ、女性グループは『大昌園』で焼肉の後、モラージュでお買い物、また別のグループは呼子でイカの活き造りを楽しみました！今後も工場見学等特色々と計画されています！



サツマイモ収穫！

十一月に入り、めぐみ園の畑ではサツマイモ掘りが行われました。今年のお芋はあまり大きくはなりませんでしたが、食べやすい大きさで、甘みもあり、皆さん、大変喜ばれていました！



ローソン木原店でも販売させていただきました！

東与賀高齢者ふれあい会食会

十一月九日(木) 東与賀保健福祉センターで開催された高齢者ふれあい会食会に招待を受け、めぐみ園ソーラン隊が踊りを披露いたしました。今年も会場からは、盛んな拍手！参加した皆さんもすてきな笑顔と踊りで応えていました。



会場からは大きな拍手！

クリスマス礼拝

十二月二十三日(土) めぐみ園では、クリスマス礼拝が行われました。今年度も感染防止対策として、利用者、職員のための礼拝となりましたが、静かな祈りの時間を持つことが出来ました。また午後からはサンタさん達が棟内を回り、クリスマスプレゼントを配って回るイベントが開かれ、多くの笑顔が見られたクリスマスとなりました。



たくさんの笑顔が見られました

静かな祈りの時間

富士学園

十二月二十五日(月)今年も新型コロナウイルス対策で富士学園とウイズ富士に分かれ、職員と利用者のみでの開催となりました。今年度は富士学園がメイン会場となり、ウイズ富士へはリモート映像を中継しての合同開催で行い、無事にクリスマス礼拝と愛餐会を行うことが出来ました。



愛餐会の様子です！！

皆でいただきます！！

2023 クリスマス礼拝・愛餐会(富士学園・ウイズ富士)



次は何を食べようか！！



十二月二十五日(月)にクリスマス祝会及び愛餐会に参加されました。数日前は雪が降るほど寒くなりましたが、皆様元気に笑顔で参加されました。また、新型コロナウイルスやインフルエンザなどが流行っているなか、体調不良者もなく全員参加出来ました。祝会が始まると牧師様のお話や説教を静かに聞かれていました。祝会が終わり愛餐会が始まるとバイキングでお寿司やケーキ、ピザなどを取られ仲良く食べられていました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、富士学園とはリモートを通じてそれぞれで同時に開催し参加していただきました。

ウイズ富士

十二月二十五日(月)にクリスマス祝会及び愛餐会に参加されました。数日前は雪が降るほど寒くなりましたが、皆様元気に笑顔で参加されました。また、新型コロナウイルスやインフルエンザなどが流行っているなか、体調不良者もなく全員参加出来ました。祝会が始まると牧師様のお話や説教を静かに聞かれていました。祝会が終わり愛餐会が始まるとバイキングでお寿司やケーキ、ピザなどを取られ仲良く食べられていました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、富士学園とはリモートを通じてそれぞれで同時に開催し参加していただきました。



ふれあい

ふれあい旅行 (富士学園)

十一月から十二月にかけて、少人数のグループに分かれてふれあい旅行に行ってきました。

中華料理や洋食、お寿司に焼肉など、皆様が事前に希望されていたお店にて、職員と一緒に久々の施設外での飲食と買い物の時間を楽しまれました。



聖句

今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼いの葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけてあろう。これがあなたがたへのしるしである。

(ルカによる福音書

二章十一〜十二節)

光石恵子さん死去 (めぐみ園)

十一月十五日めぐみ園で五十二年過ごされた光石恵子さんが亡くなられました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

生け花奉仕 (めぐみ園)

今年も溝田先生が来園され、大変きれいな生け花を生けてくださいました。例年以上に華やかな作品に、食堂前も明るくなりました。今年もありがとうございます！



人権研修 (めぐみ園)

十一月二十八日(火)めぐみ園で社会福祉士会事務局次長兼地域福祉課長池田敦子様を講師に迎え、「意思決定支援とはく障がいを持つ方への権利擁護の視点に立って〜」との表題で人権研修が行われました。



富士学園、ウイズ富士からも参加いただきました。

皆様ありがとうございます (十一月・十二月分)

◎法人へ

- めぐみ教会様より 寄付
- 多田 満様より 寄付
- NHK歳末たすけあい義援金を佐賀県共同募金会を通じて 寄付
- 各事業所へ 寄付

◎めぐみ園へ

- 福助食品様より 寄付
- 永尾耕三様より 寄付
- 多良勝利様より 寄付
- 山口勝正様より 寄付
- 山口博文様より 寄付
- 大渡優子様より 寄付
- 溝田法子先生他一名様より 寄付
- 生け花装飾
- 肉王様より 寄付
- 松尾建設様より ケーキ寄贈
- ローソンミズ木原店様より 寄付
- ◎富士学園へ
- ながせ皮膚科様より 多量寄贈
- タオル・石嶽等を
- めぐみ教会様より 寄付
- 松本榮次様より (絵本含む) 寄付

【新任職員紹介】

十二月十一日(月)より、インドネシアからめぐみ園にヴェラさんとリズマさんの二名と、富士学園にヌルワヒダさんとマイリダハサナさんの二名が入職されました。



リズマさん



ヴェラさん



ヌルワヒダさん



マイリダハサナさん

笑顔が素敵な方々です

あ と が き

あけましておめでとうございます。新年早々に能登半島地震や航空機の接触炎上と大きなニュースが続いた年明けですが、これ以上の災害が起こらないことを願うばかりです。日常の何処に危険が潜んでいるかわかりません。何事も無い平穏な日々感謝して過ごしたいものです。